



伊藤ひろし

『6月議会の焦点』

6月議会では、市長から10件の議案が提出され、全てが可決しました。私は、全議案に賛成しました。今議会の焦点は、「被災者支援の施策」。そして、公共施設の管理運営における「民間事業者の導入」です。「図書館」「新設されたスポーツ施設」を、民間が管理運営できるように条例改正する2議案においては、審議が分かれしました。

市役所では、公共施設の管理運営を公務員に代わり、民間が行うには、条例に明記しなければいけません。そこで議会において、「民間の運営能力」を活用する条例改正の議案審議が求められました。

市の意向として「人件費の削減による図書購入費の増額、祝日開館など」、市民サービスの向上を図っていきたいとのことで、賛成しました。

また、3月の大地震において被災された方へ支援として、「見舞金支給」についての議案を審議しました。支援としては、「スズメの涙」ほどの少額で、大変に申し訳なく思いながら、賛成しました。

今回の議会報では、『全ての議案・議会改革の取り組み・最近の活動』を掲載させて頂きました。

(議会報 28 号の目次)

6月議会の議案内容 (2・3ページ目)

- ・『4億3,333万2千円』の追加予算(災害復旧)
- ・災害見舞金支給
- ・図書館の窓口業務など、民間活力導入

議会改革の取り組み、最近の活動 (4ページ目)

- ・議員報酬 (2億4,200万円)、政務調査費 (1,080万円)
- ・審議会・委員会などの出席に伴う議員報酬
- ・議会報告会・視察

〒275-0021

習志野市袖ヶ浦 2-4-1-201

TEL・FAX 047-454-8358

メール：hiroshi-ito@hiroshi-ito.com

習志野市 伊藤ひろし

検索

【議案 26 号】 **4 億 3,333 万 2 千円の追加予算**

災害復旧事業費と関連経費

『財源』 (借金) 1 億 2,100 万円 (寄付金) 2,879 万 5 千円

(国からの補助) 3,842 万円 (積立金取崩) 2 億 4,511 万 7 千円

道路・市営住宅、災害復興計画 (1 億 5,640 万円)

「道路の高さ決定や排水施設の実施設計」

(道路の起伏、宅地の沈下、道路排水施設の損壊地域「香澄 3・袖ヶ浦 5・6 丁目」)

「道路の本格復旧工事」(谷津 3・袖ヶ浦・香澄・秋津地区から 10 箇所)

「液状化地域の地質・発生原因調査、市民意向アンケート調査」 「香澄市営住宅の復旧工事」

「復興計画の基本方針・提言検討会議(市民・専門知識者の 15 名)」

【検討内容：道路・下水道など復興案・個人住宅地の再建手法・震災対策】

小中学校・社会教育施設 (1 億 2,778 万円)

「大久保小体育館の耐震補強設計」「小学校・中学校の補修工事」

「文化ホールの天井落下改修に伴う借入金の償還金助成」「旧鵜田家母屋の被害状況調査・設計委託」

「袖ヶ浦公民館の下水道施設・駐車場の復旧工事」

「秋津野球場・サッカー場の改修工事」

(グラウンド排水、スタンド補修、駐車場)

被災者見舞金 (5,050 万円)

「 」内の数字は見込み件数『全壊「10 件」：5 万円』

『大規模半壊・半壊「500 件」：3 万円』

『一部破損(10 万円以上の工事)「3500 件」：1 万円』

災害対応・備蓄品購入 (2,638 万円)

「毛布のクリーニング」「家屋損壊状況の再調査費」

(簡易トイレ)

(飲料水袋)

「震災時に使用した備蓄品の補給」(簡易トイレ 1 万枚、ブルーシート 300 枚、飲料水袋 3600 枚)

新庁舎建設準備など (1,215 万円)

「新庁舎建設手法コンサルタント委託・有識者による建設検討会議」(515 万円)

「海浜霊園管理棟の復旧工事」(700 万円)



【議案 27 号】 **特別職の給料月額・期末手当の削減** (4 年間で 4100 万円削減)

市長 30%、副市長 20%、教育長・企業管理者 15%の削減

【議案 28 号】東日本大震災「被災者見舞金」の支給 (住家被害対象)

習志野市では、『全壊：5万円』『大規模半壊・半壊：3万円』『一部破損：1万円』

コメント

浦安市 (100万円)、船橋市 (50万円) では、「住宅再建支援金」があります。一方、習志野市は、少額な「見舞金」です。自治体による違いは、財源の余裕や当初予算を組み換えて財源を確保する努力が足りないからと考えます。被災された市民の皆様には、大変に申し訳ございません。この結果を真摯に受け止め、財政・行政改革に関する具体的方策を議会で提言していきます。

【議案 29 号】 個人市民税・固定資産税・都市計画税の納税関連

- ・雑損控除が今年度内で適用されることにより、それに伴い所得税・市民税の減額が今年度内に可能。
(雑損控除とは、自然災害・盗難で住宅・家財に損害があったときの所得控除)
- ・住宅ローン控除の継続的適用 (家屋が大震災により居住することができなくなっても控除対象期間の適用)
- ・固定資産税・都市計画税の課税適用。(大震災による滅失・損壊した住宅用地に住居と使用されていなくても10年間は住宅用地とみなして課税。本来は、住宅が建てられていない場合は、多く課税されます。)

【議案 30 号】 民間事業者による図書館の管理運営

- ・大久保図書館を除く4図書館をNPOや一般法人などの民間事業者による管理運営の導入。
(図書の貸出・返却や予約受付等のカウンター業務、館内整理など)

- 市の考える導入の効果：①祝日年間15日間の開館。⇒4図書館における現行の正規職員数では、祝日開館勤務シフトが困難なため。
- ②市職員の削減により、1,760万円6,000円(1館あたり、440万1,500円)の軽減が見込まれる。

コメント

私は、市の考える削減効果額には、納得していません。公務員数の削減による人件費削減や民間管理による管理費削減がもっと図れると考えます。

【議案 31 号】 災害弔慰金の支給

- ・弔慰金：生計維持者の方の死亡 500万円、その他の方 250万円
- ・障害見舞金：生計維持者の方 250万円、その他の方 125万円
- ・災害援護資金の貸付：保証人不要 (保証人を立てる場合は、無利子)
限度額 350万円、償還期間 13年・据置期間 6年・利率 1.5%

【議案 32 号】 副市長の選任の同意 (前副市長の島田行信氏・生年月日：昭和 16 年 1 月 1 日)

【議案 33・34 号】 津田沼小学校全面改築工事(校舎・体育館)

- 【33号】 建築：契約金額：12億6,199万5千円 (株式会社 フジタ 千葉支店)
・18社による競争電子入札。
- 【34号】 電気設備：契約金額：1億8,502万3千650円 (株式会社 栄光社)
・17社による競争電子入札。

(議案 35 号) 芝園テニスコート・フットサル場の指定管理者の承認

- ・2法人申請。書類審査、検討委員会・候補者選定委員会(構成員：市役所内部)による面接。
「管理者：財団法人 習志野市スポーツ振興協会」

議会改革の取り組み状況

現在、各会派の代表、議長・副議長の10名で協議しながら「議会改革」に取り組んでいます。今日までに3回開催（6月28日、7月14日、7月22日）され、公共施設調査特別委員会の設置が実現されました。今後、各会派からの改革案を計画的に協議する予定です。私が提案した「議員報酬、政務調査費、審議会等の報酬の見直し」について、8月23日に協議することになりました。その他の事項については、今後日程を調整しながら協議していく予定です。

伊藤ひろしが提案した議会改革案

1、議員定数の削減

2、報酬の削減（30名の報酬：2億4,191万6,000円）

【1議員の報酬：年額765万6000円、議長・副議長は加算あり】
その他、1億4,328万2千円（23年度予算）の「議員年金共済負担金等」があります

3、政務調査費支給の休止（30名で1,080万円）【1議員：年36万円】

4、審議会等の議員報酬の廃止

（市民等で構成される審議会・委員会出席に伴う議員報酬の廃止）
【現在の条例で定められている報酬及び費用弁償】

名称	議員選出人数	報酬額	
監査委員	1	月額	57,000円
農業委員	3	月額	45,000円
その他17の審議会・委員会	33	日額	7,300円

5、委員会のインターネット中継・本会議のケーブルテレビ放映

最近の活動

- ボランティア活動：宮城県石巻市魚町「水産加工場」で土砂撤去（5月28・29日 / 6月25日・26日）

今後の習志野市の防災体制として、災害応援要請都市の充実が必要と考えます。現在、山梨県富士吉田市・千葉県南房総市の関東2市と相互応援協定を結んでいますが、首都直下地震に備えて、全国・近隣諸外国に応援都市を分散させ、増やすことも重要と考えます。

- 議会開催 「平成23年第2回定例会」（6月2日～29日）
- 視察 ①東京都港区 「地球温暖化対策の取り組み」（7月21日）
②東京都港区六本木 森ビル 「震災対策」（ 〃 ）
③千葉県市川市 「民間資金を活用した建設手法（余熱活用施設）（学校教育施設）」（7月27日）
- 議会報告 ①「議会報告会」開催（7月16日）
②郵便ポストへの投函
「秋津・香澄・袖ヶ浦・谷津・谷津町・津田沼・鷺沼・鷺沼台・本大久保」（5月～7月末）